

埼玉県議会議員 高木功介

群馬大学重粒子線医学センターを視察

群馬大学重粒子線医学センターを1月14日に視察しました。外科手術以外で、がんの根治療法は、X線に代表される放射線治療と陽子線・重粒子線に代表される量子線治療に大別されますが、量子線治療の最先端である重粒子線治療が出来るのは、同センターを含め日本に5か所、世界を含めても10か所しかありません。

(関東では、他に、千葉の国立研究開発法人放射線医学総合研究所と神奈川県立がんセンターが所有)



重粒子線治療は、炭素イオンを光の速度の70%に加速させて照射し、体の深部のがんを攻撃します。攻撃されたガン細胞は木端みじんとなり再生しません。そして、陽子より12倍重い炭素粒子を用いているため、線量集中性と生物効果の両面において、がん治療に適した性質を有しています。体内で高線量域（ブラッグピークという）を形成するため、他の臓器への被ばくを抑えられるメリットがあります。そのため、繊細な場所に出来るガンなど、あらゆるガンに対応できる理想的な根治療法です。

施設建設費など150億円かかり、治療にも総額300万円前後掛かりますが（骨肉腫など特定疾病には保険適応あり）、がんの投薬治療が総額1000万円程度かかるのに比べて、却って安価という興味深いデータもあります。視察当日は、当センターの年に一回のメンテナンス日で、加速器など滅多に見学が出来ない心臓部も見学ができ、大変貴重な視察になりました。最新鋭の医療を埼玉に導入できるように情報収集し一生懸命働きかけて参ります。



←施設全体(模型)



施設内 ↑ →



本視察は、同期の宮崎吾一県議(中央区選出)の人脈を通じて実現し、我々二人で行いました。関係者各位に御礼申し上げます。

本会議一般質問 初登壇決定!

3月2日月曜日10時からの本会議で、一般質問をする予定です。埼玉県を発展させるために医療・福祉・外交・教育・経済と私の専門分野を携えての登壇です。是非、傍聴にお越し下さいますようお願い申し上げます。(所要時間は1時間半程度です。)

9時40分頃までに埼玉県庁敷地内の埼玉県議会議事堂入口にて受付をお願いいたします。

質疑終了後11時15分頃より、1階の議員サロンにおいて、私の傍聴にご参集戴いた方に県議会議長をはじめ自民党議員団役員による御礼のご挨拶があります。



予算特別委員に任命されました。

2月定例議会は予算特別委員会が招集されます。この度、予算特別委員に任命されました。予算委員会室の最前列中央が私の席で、大野知事をはじめとする執行部と向かい合って審議を行います。テレ玉やインターネット中継も入ります。

12月定例議会報告

「埼玉県被保護者等住居・生活サービス提供事業の業務の適正化等に関する条例」を議員提出し可決しました。これは、「無料低額宿泊所」の広さや内容、運営をより厳しいものにしたものです。「貧困者」など社会的弱者を法律により守る素晴らしい条例で国の基準より埼玉県は厳しい内容になっています。



2月定例議会日程

県議会2月定例議会は2月20日から3月27日の予定で開催されます。県議会は傍聴が可能です。



可能性、無限大! 埼玉県議会議員 高木 功介 Profile



昭和51年2月、埼玉県出身、43歳。私立本郷高校、筑波大学国際総合学類卒業。筑波大学大学院人文社会科学研究科修了。博士(国際政治経済学)取得。筑波大学研究員を経て外務省入省。国際法局、総合外交政策局に勤務。自民党埼玉県連の一般公募に合格。19670票を戴きトップ当選(埼玉県議1期目)。所属委員会 福祉保健医療委員会、経済・雇用対策特別委員会
編著書 『日本外交の150年 - 幕末・維新から平成まで』(出版 日本外交協会)
趣味 テニス、サッカー(浦和レッズ)観戦、クラシック音楽鑑賞
座右の銘 「君子行くに徑に由らず」(論語「雍也」抛り)
家族 妻(医師、埼玉県内の病院に勤務)、母
身長 175センチ 体重 68キロ

Facebook Twitterで県政報告中。「高木功介」で検索してみてください!